

# 令和8年度事業計画書

自 令和8年 4月 1日  
至 令和9年 3月 31日

公益財団法人 がん研究振興財団

## 令和8年度事業計画書

### 1. 研究助成事業

#### (1) がん研究助成

##### ① がん研究助成金Ⅰ（基礎・臨床研究分野）

若手研究者が主体的に実施する、がんの本態解明を含む基礎研究からシーズの実用化に向けた応用研究、がん診療の現場における臨床研究、トランスレーショナル研究に至るまでの幅広い研究分野に助成する。

##### ② がん研究助成金Ⅱ（実務型研究分野）

がんサバイバーの療育支援をはじめ、日常生活の療養上の具体的な問題解決を目的とした研究課題に助成する。

#### (2) 海外派遣研究助成

国際的視点からがん医療・研究の向上ならびに人材の育成を図ることを目的に、若手研究者が行う海外での研究成果の発表、研究に関する協議などに必要な助成を行う。

### 2. 関係団体助成事業

UICC（国際対がん連合）の事業に対して協力助成を行い、世界、アジア等のがん対策に貢献する。

### 3. がん情報提供支援事業

がん患者や家族にとって利用し易く信頼性の高い、最新の企業治験情報等を分かりやすく提供するため、「患者本位のがん治験情報サイト」を令和3年10月から開設・運営している。

新規取得治験情報を定期的に公開しながら引き続き運用するとともに、より利用しやすい検索画面への改修などサイト機能の充実を図っていく。

### 4. がん研究シンポジウム等の開

がん研究シンポジウム及びがんサバイバーシップセミナーとして最先端のがん研究動向の講演や、がんサバイバー支援のための最新の知見等を紹介するためのセミナーを開催することによりがん研究等の普及啓発を行う。

### 5. 出版・広報活動事業

がんに関する統計、がん関連の各種パンフレット、財団機関誌の作成・配布により、がん研究や予防に関する情報発信を行う。

2020年8月に作成した「がんを防ぐための新12か条」（ハンドブック及びパンフレット）については、最新のがん予防に係る情報を反映した改訂版を発行する。